



ちゃんめろ だより

第 12 号

2012. 4. 27

発行：長野県姫川砂防事務所（北安曇郡小谷村千国乙 10307-3/電話 0261-82-3100）

白馬村・小谷村では「ふきのとう」を方言で『ちゃんめろ』と言います。

4月の定期異動により当事務所も新体制でスタートしました。姫川砂防事務所の事業や白馬・小谷村内の名物やイベント情報をタイムリーに紹介してきた広報紙「ちゃんめろ だより」も2年目を迎えました。本年も白馬村・小谷村で唯一の県の現地機関として、砂防事業をわかりやすく説明するとともに地域の情報を盛りだくさん掲載した「ちゃんめろ だより」により、砂防事務所がより身近で親しみやすい事務所となるよう職員一同、頑張りたいと考えています。これからも事業に関するご意見やご要望をお寄せいただくとともに、地域のおもしろい情報も提供していただくよう宜しくお願いします。 中山幹英

姫川砂防事務所 職員紹介

よろしくお祈りします！



氏名 職名

<前列左から>

* 一言メッセージ *

- | | | |
|-------|--------|---|
| 丸山 尊 | 砂防第一係長 | 2年目になりますが、日々新鮮な気持ちでがんばりたいと思います。 |
| 木洞 和彦 | 砂防課長 | 3年目になりますが、通算すると9年目です。事務所周辺も雪が溶けようやく春らしくなってきました。 |
| 中山 幹英 | 所長 | 初めての北北です。雄大な自然を満喫しながら、明るい職場としていきます。 |
| 松木 洋二 | 総務課長 | 小谷で一冬越しました。ここには、あるものがないが、ないものはあって、おもしろい。 |
| 小林 達吉 | 総務係長 | 4月に長野から赴任してきました。一生懸命がんばりますのでよろしくお願いいたします。 |

<中列左から>

- | | | |
|--------|-----------|--|
| 村越 美樹 | 協会職員 | 明るく笑顔で頑張ります。よろしくお祈りします。 |
| 相澤 奈津代 | 職員 | 今年度は、若い方も増え人数も増え、大変うれしく思っています。 |
| 中村 早苗 | 職員 | 純非常勤職員として6月末日までお世話になります。よろしくお祈りします。 |
| 北村 恵美子 | 主任登記事務嘱託員 | 登記事務嘱託員でお世話になっています。雪はありますが、春の訪れを感じるようになりました。 |
| 平川 佳代子 | 登記事務嘱託員 | なるべく徒歩で通勤しています。 |
| 鈴木 あづさ | 職員 | 白馬村からキレイな山を見つつ通っています。 |
| 斉藤 建一 | 技師 | 4月に長野 から来ました。よろしくお祈りします。 |

<後列左から>

- | | | |
|-------|--------|--------------------------------------|
| 村瀬 孝三 | 砂防第二係長 | 2年目の今年は、小谷の隠れた名所を探索したいと思います。 |
| 望月 誠 | 主査 | 姫川砂防事務所、2年目突入です。 |
| 北澤 大貴 | 主事 | 岡谷市から2カ所目の勤務地として来ました。よろしくお祈りします。 |
| 太田 智和 | 主事 | 中央・南アルプスの麓から北アルプスの麓へ来ました。よろしくお祈りします。 |
| 塚田 剛 | 技師 | 県職員になって4年目です。長野から来ました。よろしくお祈りします。 |
| 大澤 和幸 | 担当係長 | まずは白馬岳登山にチャレンジです！ |
| 山田 晃 | 技師 | 社会人経験者として採用され、1年目です。よろしくお祈りします。 |

平成24年度 姫川砂防事務所の事業概要



当所では、砂防施設の計画的整備、重要交通網保全対策、土砂災害特別警戒区域の解消、土砂災害に係る情報提供体制の強化等により、地域住民が安全で安心して暮らせる地域づくりをめざした砂防事業の推進に取り組んでいます。

平成24年度国庫補助（交付金含む）砂防事業の概要は下記のとおりです。

1 砂防事業	小谷村5箇所 200百万円、白馬村4箇所 235百万円	計9箇所	435百万円
2 地すべり事業	小谷村6箇所 240百万円、白馬村1箇所 30百万円	計7箇所	270百万円
3 雪崩事業	小谷村1箇所 41百万円、白馬村1箇所 40百万円	計2箇所	81百万円
		合計18箇所	786百万円

管内の小谷村では、1月としては月最深積雪の250cmを記録するなど豪雪となりましたが、ようやく雪解けが進んできました。

地域の皆様に御理解と御協力を頂かなかで、効率的な事業実施を行いその効果を上げていきます。

シリーズ ～ 姫川砂防事務所管内の特徴と砂防事業 ～

（第1回）

○ 事務所の沿革（今年70周年）

姫川砂防事務所は小谷村に設置されて、今年70周年になります。そこで事務所・事業や地域のことを紹介します。まずは事務所の生い立ちです。

明治30年に砂防法が制定され、県が国から補助を受けて砂防工事を施行することになりました。昭和8年に本県にも土木部が設置され、監理・道路・河川の3課が置かれ、砂防工事を河川課砂防係が担当することになりました。昭和14年3月1日には河川課から独立して砂防課が発足しました。

昭和17年4月1日に姫川砂防事務所が北安曇郡南小谷村（現小谷村）に開設されて、佐野坂以北の5ヶ村（町村合併により現在は白馬村・小谷村）を管轄して現在に至っています。

昔からこの地方では、姫川本・支川の氾濫や大洪水、稗田山や風吹岳ほか各地の大規模な崩落や崩壊、清水山風張山・戸土ほか各地の大きな地すべり、神城佐野ほか各地の大雪崩など、大きな災害で、多くの尊い人命・財産が奪われました。

このような状況のなかで、砂防工事の密集する地域の工事施工に万全を期すため、県内では5番目の特設事務所として姫川砂防事務所が設置されました。



5月・6月の主な行事

白馬村

5月4日（金）

* 第33回 塩の道祭り

5月26日（土）

* 白馬連峰開山祭



小谷村

5月3日（木）

* 第33回 塩の道祭り

6月23日（土）～7月1日（日）

* 拇池自然園 水ばしょう祭り

6月30日（土）

* 風吹岳夏山開き

